

新庁舎がグランドオープン

市行政推進の拠点として、八幡東町に建設を進めてきました新庁舎が、このほど完成し、1月5日(月)から業務を開始します。

新庁舎の特長

新庁舎は6階建。1階、2階に窓口部門を配置し、市民の皆さんの利便性確保を図ったほか、庁舎内に市民利用スペース(多目的ルーム)を設け、休日や時間外にも利用いただけるよう、執務室とは切り離して管理しています。

また、東日本大震災の教訓を生かし、震度6強程度の大地震時でも安心して使用できる構造とし、防災塔や通信システムを完備したほか、自然エネルギーの利用、屋上緑化、井戸水の多目的利用など環境にも優しい庁舎としました。

新庁舎建設まで

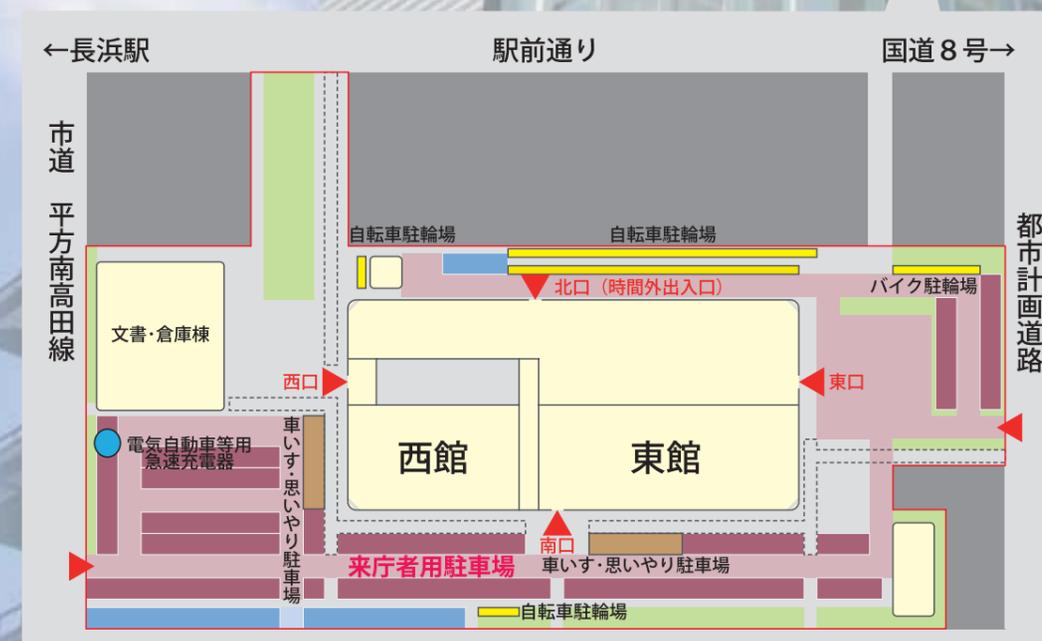
この庁舎の建設にあたっては、合併当初からの課題でした。平成19年から検討に入り、

議会や行政だけでなく、市民や学識経験者など多くの人にご参加いただき、平成22年に「簡素にして機能的で、ぬくもりと親しみの感じられる庁舎に」をコンセプトとした「長浜市本庁舎整備基本構想」を策定。この構想に基づき、基本設計・実施設計を行い、平成24年4月に建設工事に着手しました。平成25年10月には東館が完成し、一部業務を開始。この度西館が完成しグランドオープンを迎えました。

新庁舎概要	
住所	〒526-8501 長浜市八幡東町632番地
電話番号	62-4111(代表)
敷地面積	26,196㎡
建築面積	5,160㎡
延床面積	18,699㎡
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造(制震構造)
階数	地上7階 塔屋3階
建物の高さ	44.90m
駐車台数	来庁者用205台 車イス用8台 思いやり駐車場4台
総事業費	65.2億円 内訳 新庁舎本体工事費56.7億円 文書・倉庫等工事3億円 その他5.5億円



庁舎周辺案内図



新庁舎案内

東館3階 災害対策本部室



災害発生時には、市長の指揮のもと、災害復旧に向けた意思決定を迅速に行います。

東館6階 議場



県産材や姉妹都市ヴェローナ産の石材を壁面に利用しています。

西館1階 多目的ルーム



市民活動団体などが開催する会議や研修、交流の場などにご利用いただけます。

西館1階 福祉コンビニ



しょうがいのある人の働く場づくりと、市役所利用者の利便性向上のために設置。弁当やおにぎり、パン、お菓子にジュース、文房具などを販売。(営業時間：平日8時～18時)

西館3階 市民ギャラリー



市民の文化・芸術活動の発表や情報発信の場などにご利用いただけます。

東館1階 市民交流ロビー



地域のふれあいや交流のための行事・イベントなどにご利用いただけます。

※多目的ルームおよび市民交流ロビー、市民ギャラリー、コミュニティルームは4月1日からご利用いただけます。予約受付など詳しくは1月15日号でお知らせします。